

富士大学研究者情報

経済学部経営法学科

教授

藤田 康雄

ふじた やすお

研究者基本情報

生 年	昭和19（1944）年
最終学歴	國學院大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学
取得学位	修士（経済学）
学位取得年月	昭和47（1972）年3月（修士）
出身地	岩手県
専門分野	経済政策論
担当講義	中小企業論、マーケティング論、流通経済論、商業経済論
所属学会	日本中小企業学会、日本流通学会、東北経済学会、市場史研究会
長期研究テーマ	食料品（主に生鮮食料品等）流通についての経済政策の研究
短期研究テーマ	生鮮食料品等卸売市場におけるマーケティング展開に関する研究
1年以内に発表予定の研究業績	

研究業績（2017年9月末日現在）

【論文】

1	「小零細企業の存立条件」『國學院大学大学院紀要』第7号、1976年3月、175-191頁。
2	「わが国の食品工業における生産の集中と促進要因」『経済学研究』（國學院大学院）第13号、1982年3月、206-233頁。
3	「食品工業における独占の成立 — 事例」『経済学研究』（國學院大学院）第17号、1984年3月、117-150頁。
4	「卸売市場の機能の変化」『流通』（日本流通学会）第5号、1992年7月、51-59頁。
5	「卸売市場の取引の方向」『流通』（日本流通学会）第6号、1993年10月、112-117頁。
6	「東北地域の青果物卸売市場の課題と今後の方向」『富士大学紀要』第26巻第2号、1994年3月、45-57頁。
7	「岩手県水産物卸売市場の課題と今後の方向」『研究年報』（富士大学地域経済文化研究所）第2号、1994年3月、13-33頁。
8	「東北地域の花き流通の現状と今後の方向」『研究年報』（富士大学地域経済文化研究所）第3号、1995年3月、17-36頁。
9	「サケ市場と岩手県サケのマーケティング」『研究年報』（富士大学地域経済文化研究所）第5号、1997年3月、45-60頁。

【その他の執筆】

1	「埼玉県の社会経済と中小企業」(共)『埼玉県・(財)埼玉県社会経済総合調査会受託』、1972年3月。
2	「小麦粉の需要構造及び流通に関する調査」(共)『農林水産省・(財)製粉振興協会・(社)食品需給研究センター受託』、1977年3月。
3	「即席めんの需要構造調査」(共)『農林水産省・(財)食品産業センター・(社)日本即席食品工業会・(社)食品需給研究センター受託』、1977年。
4	「液化天然ガス冷熱利用実態調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1978年3月。
5	「液化天然ガス冷熱利用実態調査」(単)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1978年3月。
6	「液化天然ガス冷熱利用実態調査」(単)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1979年3月。
7	「液化天然ガス冷熱利用実態調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1980年3月。
8	「卸売市場制度50年史」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1979年3月。
9	「学校給食に関する調査」(共)『文部省・日本学校給食会・(社)食品需給研究センター受託』、1979年3月。
10	「生鮮食料品流通整備基本調査」(共)『神奈川県相模原市・(社)食品需給研究センター受託』、1981年3月。
11	「食糧備蓄サイロ機構整備に関する調査」(共)『(財)機械システム振興協会・(社)食品需給研究センター受託』、1981年3月。
12	「パラグアイ共和国アスンシオン市場食品改善計画技術協力専門家報告」(単)『国際協力事業団・(社)食品需給研究センター受託』、1981年3月。
13	「近畿圏における生鮮食料品流通条件の変化と今後の課題」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1982年3月。
14	「海外の飼料穀物事情とわが国の畜産業に対する影響」(共)『農林水産長期金融協会・(社)食品需給研究センター受託』、1982年3月。
15	「トマト加工品流通構造調査」(単)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1982年3月。
16	「トマト加工品流通効率化構想策定調査報告」(単)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1983年3月。
17	「石狩湾新湾地域開発事業総合推進調査」(単)『北海道庁・ビーコンシステム(株)・(社)食品需給研究センター受託』、1983年3月。
18	「農林水産業におけるエネルギーの効率的利用に関する総合研究(グリーンエネルギー計画)」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1984年3月。
19	「卸売市場環境動向調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1984年3月。

20	「卸売市場環境動向調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1985年3月。
21	「地方卸売業者経営高度化調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1984年3月。
22	「地方青果卸売業者経営動向調査」(単)『農林水産省・(社)全国青果卸売市場協会・(社)食品需給研究センター受託』、1985年3月。
23	「活魚流通実態調査」(単)『千葉県・(社)食品需給研究センター受託』、1985年3月。
24	「日立市公設市場環境動向調査」(共)『日立市・(社)食品需給研究センター受託』、1986年3月。
25	「卸売市場整備計画樹立調査」(単)『茨城県・(社)食品需給研究センター受託』、1986年3月。
26	「卸売市場運営円滑化対策調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1987年3月。
27	「卸売市場運営円滑化対策調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1988年3月。
28	「卸売市場運営円滑化対策調査」(単)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1989年3月。
29	「農産加工指導センター整備調査」(単)『茨城県・(社)食品需給研究センター受託』、1988年3月。
30	「茨城県岩井市地域振興対策調査」(単)『茨城県岩井市・(社)食品需給研究センター受託』、1988年3月。
31	「人間の健康と食物の関係に関する調査」(共)『(社)食品需給研究センター受託』、1989年3月。
32	「川越地区卸売市場整備基本計画策定調査」(単)『埼玉県川越地区卸売市場整備計画促進協議会・(社)食品需給研究センター受託』、1990年3月。
33	「卸売市場基本調査」(共)『群馬県・(社)食品需給研究センター受託』、1990年3月。
34	「卸売市場基本調査」(単)『群馬県・(社)食品需給研究センター受託』、1991年3月。
35	「水産物流通実態調査」(共)『埼玉県・(社)食品需給研究センター受託』、1990年3月。
36	「第五次卸売市場整備計画策定調査」(共)『埼玉県・(社)食品需給研究センター受託』、1990年3月。
37	「卸売市場流通ビジョン調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1990年3月。
38	「卸売市場流通ビジョン調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1991年3月。

39	「農産加工品実態調査」(単)『埼玉県・(社)食品需給研究センター受託』、1991年3月。
40	「卸売市場整備計画策定基本調査」(共)『神奈川県・(社)食品需給研究センター受託』、1991年3月。
41	「茨城県卸売市場整備計画策定調査」(共)『茨城県・(社)食品需給研究センター受託』、1991年3月。
42	「和歌山市中央卸売市場長期ビジョン策定調査」(共)『和歌山県和歌山市・(社)食品需給研究センター受託』、1992年3月。
43	「活魚センター構想策定調査」(単)『神奈川県横浜市・(社)食品需給研究センター受託』、1992年3月。
44	「高崎市総合地方卸売市場運営健全化調査」(単)『群馬県高崎市・(社)食品需給研究センター受託』、1992年3月。
45	「卸売市場取引改善調査」(共)『農林水産省・(社)食品需給研究センター受託』、1992年3月。
46	「岩手県水産物『マツカワ』の生産・販売リスク管理とチャネルミックスの方向」(財)さんりく基金助成研究、2003年3月。
47	「岩手中部地域フォーラム検証調査」(共)『岩手中部地区広域市町村圏事務組合・富士大学附属地域経済文化研究所受託』、2003年11月。
48	「岩手中部地区広域市町村圏地域フォーラム関連調査」(単)『岩手中部地区広域市町村圏事務組合』、2004年10月。
49	「少子化(岩手中部地域)の現状と課題に関する調査研究」(共)『岩手中部地区広域市町村圏事務組合・富士大学附属地域経済文化研究所受託』、2006年1月(『研究年報(第14号)』富士大学附属地域経済文化研究所収録2006年3月)。
50	「交流人口の拡大に関する調査研究」(共)『岩手中部地区広域市町村圏事務組合・富士大学附属地域経済文化研究所受託』、2007年3月(『研究年報(第15号)』富士大学附属地域経済文化研究所収録2007年3月)。
51	「コミュニティビジネスについて」(共)『岩手中部地区広域市町村圏事務組合・富士大学附属地域経済文化研究所受託』、2008年3月(『研究年報(16号)』)富士大学附属地域経済文化研究所収録2008年3月)。
52	「花南地区まちづくり基本計画の素案作成に係る報告書」(共)2009年3月(『研究年報(17号)』)富士大学附属地域経済文化研究所収録2009年3月)。
53	「平成21年度釜石市新産業創出促進助成事業(新商品・新開発事業-こだわりご当地弁当創作事業)報告書」(単)『(財)釜石・大槌地域産業育成センター受託』、2010年

【学会発表】

1	「卸売市場機能の変化」日本流通学会第5回全国大会、1991年10月。
2	「卸売市場の取引方法」日本流通学会第6回全国大会、1992年10月。
3	「東北地域の青果物卸売市場の課題と今後の方向」東北経済学会第47回大会、1993年9月。
4	「東北地域の花き流通今後の方向」東北経済学会第49回大会、1995年9月。

5	「東北地域の花き流通の現状と今後の方向」市場史研究会第24回大会、1995年10月。
6	「仙台市の花き市場の歩みと展望」市場史研究会第35回大会、2001年7月。
7	「岩手県水産物『マツカワ』のチャンネルミックスの方向」市場史研究会第40回大会、2003年11月。

【内外における公開講座等の講師】

1	「高崎市総合卸売市場卸売業者の今後の方向」、群馬県高崎市総合卸売市場、1992年3月。
2	「卸売市場の機能向上について」、岩手県地方卸売市場協議会、1992年3月。
3	「賢い消費者」、群馬県東部保護連盟東部母子会、1993年3月。
4	「青果物市場情報」、全国青果物卸売市場協会東北支部、1993年3月。
5	「マーケティングについて」、岩手県商工研修センター、1993年6月。
6	「コンシューマリズムとマーケティング」、花巻市民セミナー、花巻市教育委員会・富士大学、1993年10月。
7	「賢い消費生活」、ウィメンズライフロングカレッジ、岩手県教育委員会・花巻地区教育協議会、1993年6月。
8	「コンシューマリズムとマーケティング」、北上市民セミナー、北上市教育委員会・富士大学、1993年10月。
9	「東北の卸売市場の課題と今後の方向」、山形県青果市場協会・山形県水産物卸売協会・山形県花き市場協会、1994年3月。
10	「高齢化社会と農業」、(株)花果青果物促進協議会、1994年3月。
11	「マーケティング概論」、岩手県商工労働部中小企業課、1994年6月。

(1995年～2000年まで省略)

12	「流通経済と賢い消費者」、岩手県立生涯学習推進センター（「富士大学開放講座」）、2001年11月。
13	「広域合併について」、花巻地方議会調査会連絡協議会、2002年5月。
14	「少子化社会とライフスタイルの変化」花巻市民セミナー、花巻市教育委員会・富士大学、2006年10月。

【社会的活動（公的委員会委員）】

(2001年以前省略)

1	花巻ユネスコ協会 理事・副会長、2002年4月～2017年3月現在。
2	花巻市公設地方卸売市場運営協議会委員・会長、2002年6月～2017年3月現在。
3	イーハトーブ中山間モデル賞審査委員会（岩手県花巻地方振興局） 委員長、2002年11月～2005年3月。
4	花巻市まちづくり基本条例策定委員会（花巻市）委員、2007年10月～2008年3月。
5	花巻市都市計画審議会委員・委員長、2008年4月～2015年3月。